

星野リゾート 青森屋(青森県三沢市)
 青森の三大ねぶた祭りを凝縮した客室
青森の祭り文化とぬくもりが調和した客室「いくてら」バージョンアップ
 2017年6月1日～提供開始

星野リゾート 青森屋は、客室の快適さと青森の祭り文化が調和した客室「いくてら」(4室)をバージョンアップし、2017年6月1日から提供を開始します。青森屋には、「のれそれ(*)青森」を合言葉に、青森の四季を表現したイベントや、青森四大祭りのショーを開催しています。その一貫で、2015年にオープンした客室「いくてら」が、この度バージョンアップします。この客室に宿泊することで、青森の文化を知り、興味を持っていただくことを目指します。*青森の方言で「目一杯」の意味



客室「いくてら」とは

毎年夏に行われる青森の三大ねぶた祭り【青森ねぶた、弘前ねぶた、五所川原立佞武多(ごしょがわらたちねぶた)】をテーマにし、各祭りにまつわる調度品に囲まれて滞在できる客室です。

青森ねぶた祭:「日本の火祭り」としても知られ、毎年約200万人の人々が訪れる祭り。

<調度品>

津軽びいどろの飾り皿:青森の四季をガラスで表現する伝統工芸品・津軽びいどろ。客室に入った瞬間から、にぎやかな祭りの雰囲気を感じていただけるよう、鮮やかな色合いで表現した飾り皿を入り口に設置しています。

こぎん刺しのベッドランナー:祭りの踊り手が身に付ける「たすき」の躍動感を、青森の伝統工芸品・こぎん刺しの刺繍で表現しています。

ねぶた障子:2016年青森ねぶた祭にて、最高賞であるねぶた大賞を受賞したねぶた師・竹浪比呂央(たけなみひろお)氏が描いた障子です。そのねぶた師の技術を間近に見ることができます。

弘前ねぶたまつり:城下町・弘前で行われる、扇型の山車が大小合わせて約80台登場する祭り。

<調度品>

ねぶた絵:牡丹(ぼたん)が描かれた扇型のねぶた絵です。牡丹は、かつて津軽地方(現在の弘前市周辺)を治めていた津軽藩の家紋の絵柄だったことから、弘前ねぶたまつりの山車に描かれています。祭りのにぎやかさだけでなく、約300年の間受け継がれてきたその歴史を感じることができます。

五所川原立佞武多:高さ約23m、重さ約19tの巨大な山車が町を練り歩く祭り。

<調度品>

立佞武多行灯:高さ約1.2mの行灯は、立佞武多の山車を横しており、華やかな柄で、客室を照らします。

■提供開始日(予定):2017年6月1日 ■広さ:43㎡~ ■客室数:全4室 ■定員:2名
 ■料金:1泊2食付・2名1室利用時 1人あたり22,000円~(税・サ込) ■予約方法:「星野リゾート 青森屋」公式サイトより予約



星野リゾート 青森屋

「のれそれ青森〜ひとものがたり〜」(※のれそれは津軽弁で目一杯、一生懸命の意味)をコンセプトに、青森文化を満喫できる温泉宿。

住所:青森県三沢市宇古間木山56

電話:0570-073-022(星野リゾート予約センター)

アクセス:青い森鉄道三沢駅より徒歩10分(無料送迎バスあり)

三沢空港・青森空港・JR八戸駅・JR新青森駅より無料送迎バスあり(要予約)

客室数:236室 チェックイン 15:00/チェックアウト 12:00

宿泊料金:1泊2食付・2名1室利用時 1人あたり16,500円~

HP:<http://noresoreaomoriya.jp>

本リリースに関する報道関係からのお問合せ先

星野リゾート グループ広報 TEL: 03-5159-632 FAX: 03-6368-6853 E-mail:pr-info@hoshinoresort.com